

令和3年8月25日

保護者各位

鹿児島県立奄美高等学校
校長 宇都尚美

夏季休業明けにおける新型コロナウイルス感染予防対策の徹底について（お願い）

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスに関しましては、全国的に感染が拡大し、本県においてもまん延防止等重点処置が適用される等、より一層の感染症対策の徹底が求められているところです。

児童生徒の感染経路を見ると、小・中学生は「家庭内感染」の割合が高く、高校生は「感染経路不明」の割合が最も高くなっている事を踏まえ、普段の生活において自ら感染症対策を意識し、適切に行動することが大切です。

本校でも新学期を迎えるにあたり、下記の点に留意して教育活動を行ってまいりますので、各ご家庭におかれましても、お子様へのご指導をよろしくお願いいたします。

記

1 自宅における健康観察について

(1) 毎日自宅等で健康観察を行い、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅での休養を徹底してください。また同居の家族に同様の症状が見られる場合も登校を控えてください。

※ この場合、当該生徒については欠席とはなりませんので、学級担任等にご相談ください。

(2) 免疫力を高めるために、十分な睡眠、バランスのとれた食事を心がけてください。
(3) 校外においても3密（密閉、密集、密接）とならないように、声かけをお願いします。

2 登下校時の感染症対策について

(1) バス通学生は車内で必ずマスクを着用し、大声での会話は控えてください。ただし、熱中症にも気をつけてください。

(2) 学校到着後は速やかに手指消毒をしてください。

3 校内における感染症対策について

(1) 密閉、密集、密接の「3密」が同時に重なる場を避け、できる限りそれぞれの密を避けること（ゼロ密）に努める。また原則としてマスクを着用する。

(2) エアコン使用時でも換気を徹底する。

(3) 休み時間を利用して、手指消毒を徹底する。

(4) 食事の際はなるべく対面にならないようにし、会話を慎む。（黙食の励行）

(5) 清掃時等適宜、教室・トイレ等の共用箇所を消毒する。

4 部活動における感染症・熱中症対策について

(1) 可能な限り感染リスクを低減させながら、なるべく個人での活動とし、少人数で実施する場合は十分な距離を空けて活動する。

(2) 密集する運動や近距離で組み合ったり、接触したりする活動、向かい合って発声したりする活動は行わない。

(3) こまめに水分・塩分を補給する、気温や湿度に注意する等、熱中症対策を徹底する。

(4) 部活動終了後に、生徒同士の飲食は行わない。

(5) 県内外における練習試合や合宿等は行わない。

(6) 健康観察を行い、発熱等の風邪症状のある生徒は参加しない。

5 差別や偏見の防止について

(1) 感染者や、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないでください。
(2) ワクチン接種は強制ではありません。接種についての感染予防効果や副反応を理解した上で、生徒および保護者の意思で接種の判断を行ってください。

(3) 身体的な理由や様々な理由でワクチン接種をすることができない人や接種を望まない人もいます。ワクチン接種を受ける、または受けないことによって、差別やいじめが絶対ないようにしてください。

(4) SNSで氾濫している不確かな情報や誤った情報に惑わされないように注意してください。

6 その他

気になる症状等がある場合は、かかりつけの病院もしくは県立大島病院(0997-52-3611)に直接ご相談ください。その後、学校への連絡もお願いします。